

設定の前に必ずお読みください

GHP 遠隔監視アダプタ初期設定説明書

AGSC-AD102

■設定を担当する方へ

GHP 遠隔監視アダプタの施工は、施工説明書を参照してください。
本初期設定説明書は、GHP に関する基礎知識のある方を対象に設定の手順、
注意事項を説明しています。
本書の1章は、施工に関する注意事項も記載しています。
施工前と設定前に本書をよく読んで正しく設定してください。

重 要

遠隔監視アダプタの初期設定について

■室内機アドレスの設定方法については、以下を参照してください。

- ・エグゼアⅢGHP 室外ユニット施工説明書：12. 各種機能設定

<https://www.mhi-mth.co.jp/manual/index.php?action=manualDownload&id=1335>



■対象室外ユニット

- ・ XAIRⅢ
- ・ 小形シリーズ（2023 年 4 月発売機が対象 注）旧 ECO1 は対象外）

重 要

対象室外ユニット以外は、本遠隔監視アダプタに接続できません。
SC-GHP-RMFD を使用してください。

目 次


1. はじめに	3
1-1. 安全上の注意	4
1-2. 用語の説明	5
1-3. 初期設定を始めるにあたって	6
1-4. 接続可能な室外ユニットおよび室内ユニット台数	7
1-5. 初期設定に必要な設定ツールについて	8
2. 遠隔監視アダプタと室外ユニットの接続初期設定	9
2-1. 初期設定	10
2-2. 遠隔監視アドレス設定	11
2-3. 遠隔監視アダプタ初期設定	16
3. 外部機器を接続する場合の初期設定	17
3-1. 外部機器として使用できる機器	18
3-2. 外部機器本体の設定	19
3-3. 遠隔監視アダプタ初期設定	20
4. 遠隔監視アダプタの表示について	21
5. 故障かなとおもったときは	23
6. サービス機能について	25


1. はじめに


1－1. 安全上の注意	4
1－2. 用語の説明	5
1－3. 初期設定を始めるにあたって	6
1－4. 接続可能な室外ユニットおよび 室内ユニット台数	7
1－5. 初期設定に必要な設定ツール について	8

1-1. 安全上の注意

「 注意」の意味

 注 意	守らないと、傷害や物的損害のある事項について説明しています。
---	--------------------------------

「 記号」の意味

	実行していただく内容を示しています。
---	--------------------

1－2. 用語の説明

■本書に記載した用語についての説明です。

用語	説明
遠隔監視配線（系統）	遠隔監視アダプタと室外ユニット間を結ぶ遠隔監視のための配線（系統）です。
1 本配線	遠隔監視配線を代表室外ユニットにのみ接続する施工方法です。本遠隔監視アダプタでは使用できません。
2 本配線	遠隔監視配線を全室外ユニットに接続する施工方法です。遠隔監視配線と室外・室外間連絡配線を合わせて2本配線する施工方法です。
遠隔監視アドレス （室外機アドレス）	遠隔監視アダプタが室外ユニットを識別するために、室外ユニットに付与するアドレスです。 室外ユニットのボードメンテ機能またはメンテチェッカーを使用して設定を行います。 【設定範囲：1～47】

1－3. 初期設定を始めるにあたって

■本書は以下の構成となっております。

- 1 章：初期設定に関する注意事項を記載しております。必ずお読みください。
(システム設計者、施工者、初期設定実施者の方は必ず確認してください。)
- 2 章：遠隔監視アダプタと室外機の接続初期設定の場合にお読みください
- 3 章：外部機器を接続する初期設定の場合にお読みください。
- 4 章：遠隔監視アダプタの表示について記載しております。
- 5 章：故障かなとおもったときにお読みください。
- 6 章：サービス機能について記載しております。

1-4. 接続可能な室外ユニットおよび室内ユニット台数

■遠隔監視アダプタ1台あたりの最大接続可能台数

ユニット	台数
室外ユニット	16 (※1) (※2)
室内ユニット	128

※1. 組み合わせビル用マルチの場合は、

室外ユニット台数は2台としてカウントします。

※2. 遠隔監視用ガス会社様サーバーにより、16台より多く接続できる
場合（47台）もあります。

1-5. 初期設定に必要な設定ツールについて

各設定パターンを実施する時に必要なツールソフトは、以下の通りです。

■遠隔監視保守管理会社から配布されたものを使用してください。

- Ghpctrl.exe
遠隔監視アダプタの初期設定ソフトです。
- 設定内容定義ファイル
遠隔監視保守管理会社から提供される以下ファイルのことです。
詳しくは遠隔監視保守管理会社に問合せください。

設定内容定義ファイル	内容
「data」フォルダ内 拡張子 csv ファイル	メーカー、機種、型式等の情報ファイル
「ini」フォルダ内 拡張子 ini ファイル	通信端末、遠隔監視センター等の情報ファイル

■遠隔監視保守管理会社もしくはメーカーから入手した最新版ソフトを使用してください。

- メンテチェッカー
室外ユニットの各種設定および確認を行うソフトです。

2. 遠隔監視アダプタと室外ユニットの接続初期設定

- 2-1. 初期設定・・・・・・・・・・10
- 2-2. 遠隔監視アドレス設定・・・・・・・・11
- 2-3. 遠隔監視アダプタ初期設定・・・・16

遠隔監視アダプタと室外ユニットの接続初期設定方法です。

2-1. 初期設定

設定手順は以下の通りとなります。

初期設定準備 1

- 遠隔監視アダプタの電源を「OFF」のままとしておいてください。



初期設定準備 2

- 室内機ユニットの室内機 No.は、重複しないように設定されていることを確認ください。2系統以上の室外ユニットを遠隔監視アダプタに接続する場合は、室内機 No.は手動アドレスで重複しないように設定されている必要があります。



初期設定 1

- 全ての室外ユニットに遠隔監視アドレスを設定します。
「2-2. 遠隔監視アドレス設定」 参照



初期設定 2

- 遠隔監視アダプタの初期設定を行います。
「2-3. 遠隔監視アダプタ初期設定」 参照

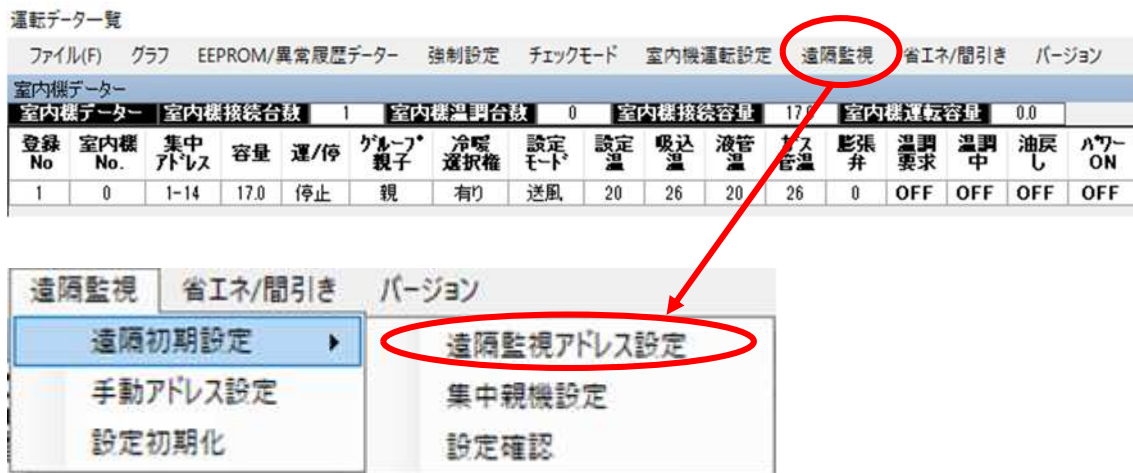
2-2. 遠隔監視アドレス設定

遠隔監視アドレス設定は、遠隔監視する全ての室外ユニットに対し行います。

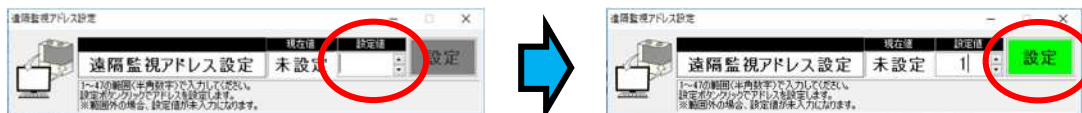
遠隔監視配線系統の全ての室外ユニットは、異なった遠隔監視アドレス（1～47）を設定してください。

①. 遠隔監視アドレス設定 XAIRⅢ（メンテチェッカーでの設定）

1. 室外ユニットとパソコンをUSBケーブルで接続し、メンテチェッカーを起動します。
2. メニュー画面から「遠隔監視」→「遠隔初期設定」→「遠隔監視アドレス設定」をクリックし、「遠隔監視アドレス設定」画面を表示します。

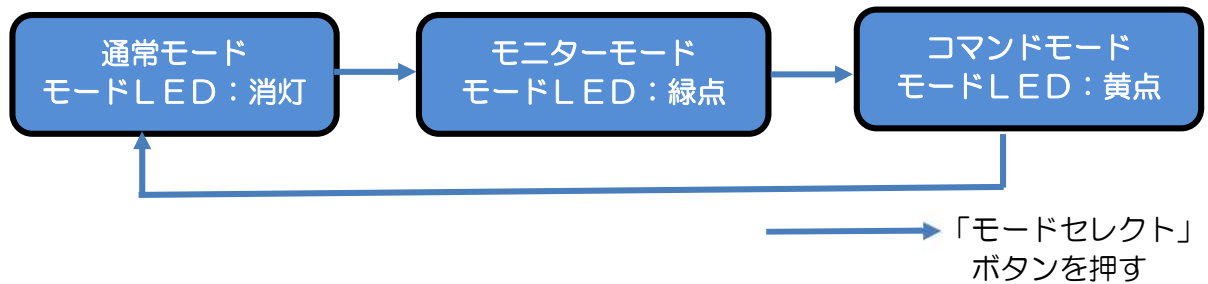


3. 「遠隔監視アドレス設定」画面にて、「設定値」欄にアドレス（1～47）を入力します。
4. 「設定」をクリックすると、設定値が記憶されます。
「現在値」欄に設定したアドレスが表示していれば、設定は完了です。
メンテチェッカーを終了します。

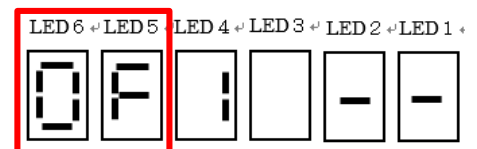


②. 遠隔監視アドレス設定 XAIRⅢ（ボードメンテ機能での設定）

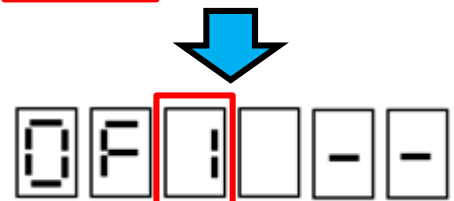
1. 通常モード（モードLEDが消灯）の状態、「モードセレクト」ボタンを押し、モニターモードに移行します。（モードLEDが緑点灯）
2. 再度「モードセレクト」ボタンを押し、コマンドモードに移行します。（モードLEDが黄点灯）



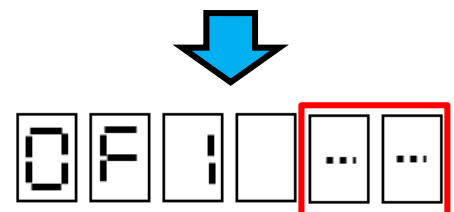
3. 「コードNo. アップ」または「コードNo. ダウン」ボタンを操作し、コードNo. を「0F」に変更します。



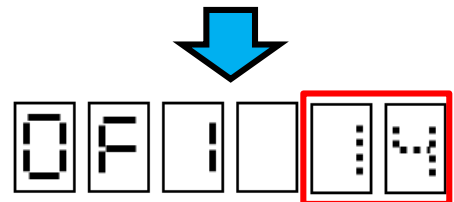
4. 「室内機選択」ボタンを押し、LED 4の表示を「1」（遠隔監視アドレス設定）に設定します。



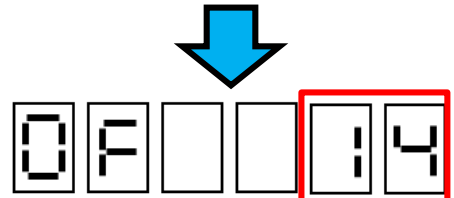
5. 「セット」ボタンを1秒以上押すと、LED 1、2が点滅します。（－：未設定 数字：設定値）



6. 「コードNo. アップ」または「コードNo. ダウン」ボタンを押して設定したいアドレスに変更します。（図では14）



7. 「セット」ボタンを1秒以上押すと、LED 1、2が点滅から点灯になります。



8. LED 1、2が設定したアドレスとなっていれば設定は完了です。
「モードセレクト」ボタンを押して通常モードに変更します。（モードLED消灯）

③. 遠隔監視アドレス設定 小形シリーズ（メンテチェッカーでの設定）

1. 室外ユニットとパソコンをRS-232Cケーブル（クロス）で接続し、メンテチェッカーを起動します。
2. メニュー画面から「チェックモード」→「チェックモード移行／解除」をクリックし、チェックモードへ移行します。

※以下の場合には移行できません。

- ・室外ユニットの電源投入後、約20秒の間
- ・遠隔監視アダプタを接続している場合
- ・室内ユニットリモコンがON状態の場合
- ・室外ユニット、または室内ユニットが運転している場合
- ・補機類（熱交ファン、またはウォーターポンプ）が運転している場合



3. メニュー画面から「チェックモード」→「EEPROM書換え（チェックモード）」をクリックします。



4. 「アドレス等」タブをクリックします。

5. 「GHP 遠隔監視アドレス」にチェックを入れ、遠隔監視アドレス（1～47）を設定します。



6. 「設定」をクリックすると、設定値が記憶されます。
「現在値」欄が、設定した値に変わっていることを確認できれば、設定は完了です。

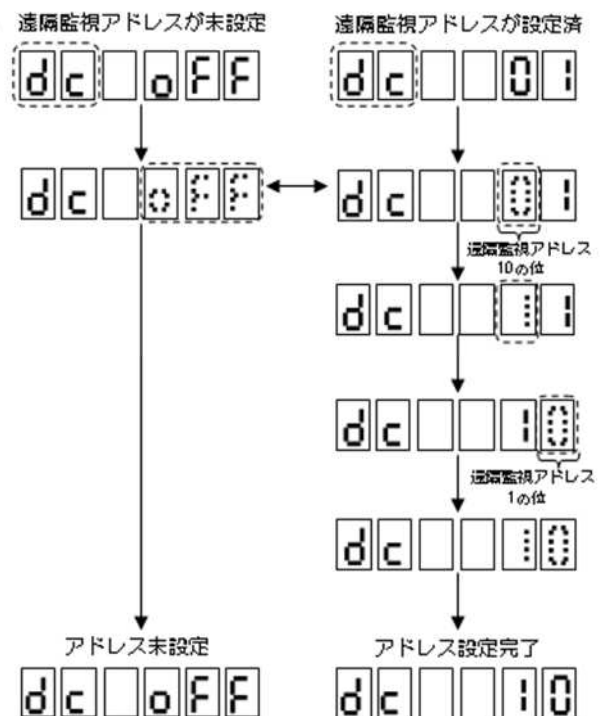
④. 遠隔監視アドレス設定 小形シリーズ（ボードメンテ機能での設定）

1. 通常モード（モードLEDが消灯）の状態で、「モードセレクト」ボタンを押し、モニターモードに移行します。（モードLEDが緑点灯）
2. 「クリア」ボタンと「セット」ボタンを同時に2秒以上押し、チェックモードに移行します。（モードLEDが赤点灯）



以下の場合、チェックモードへは移行できません。

- ・ 室外ユニットの電源投入後、約20秒の間
- ・ 遠隔監視アダプタを接続している場合
- ・ 室内ユニットリモコンがON状態の場合
- ・ 室外ユニット、または室内ユニットが
運転している場合
- ・ 補機類（熱交ファン、またはウォーター
ポンプ）が運転している場合



3. 「コードNo. アップ」または「コードNo. ダウン」ボタンを押し、LED5、LED6の表示を「d c」にしてください。
4. 「セット」ボタンを押すと、設定可能状態になります。
設定可能状態ではLED1～3に（o f fまたはアドレス）が点滅します。

この状態で、「コードNo. アップ」と「コードNo. ダウン」を同時押しで、
0FFH⇔アドレスを変更することができます。

5. 点滅しているLED2の表示を「コードNo. アップ」、「コードNo. ダウン」ボタンで設定したい値に変更します。
6. 「セット」ボタンを押します。
LED2が点灯に変わり、次にLED1の表示が点滅に変わります。

7. 点滅しているLED1の表示を「コードNo. アップ」、「コードNo. ダウン」ボタンを押して設定したい値に変更します。
8. 「セット」ボタンを押します。
設定した遠隔監視アドレス値が点滅し、設定値の確認状態になります。
9. 最終確認で「セット」か「クリア」ボタンを押します。
 - ・「セット」ボタン ⇒ 設定終了
 - ・「クリア」ボタン ⇒ 設定キャンセル（最初の設定状態に戻ります）
10. 「モードセレクト」ボタンを押して、チェックモードから通常モードに変更します。
（モードLED赤→消灯）

2-3. 遠隔監視アダプタ初期設定

遠隔監視アダプタの初期設定を行います。

1. 遠隔監視アダプタの電源スイッチを「ON」にします。
2. 遠隔監視アダプタにパソコンをUSBケーブルで接続します。
3. 遠隔監視初期設定ソフト（Ghpctrl.exe）を起動し、設定をします。
 - 設定方法詳細については、遠隔監視保守管理会社の指示に従ってください。
 - 遠隔監視初期設定ソフト設定後に、空調機構成確認を実施することで、設定が完了します。
 - 本設定前に空調機構成確認を実施することで、室外ユニットの情報が自動で遠隔監視初期設定ソフトに入力されます。
 - ※XAIRⅢ室外ユニット限定の機能です。
 - この場合も、遠隔監視初期設定ソフトでの設定後にも、必ず空調機構成確認を実施してください。
4. 空調機構成確認を行います。
 - （1）通信禁止スイッチを3秒以上押し、遠隔監視アダプタを通信禁止状態にします。
通信停止LEDが点灯していることを確認してください。
 - （2）手動発呼スイッチを3秒以上押してください。
動作LED（緑色）が1秒間隔点滅し、空調機構成確認が始まったことを確認します。
 - （3）動作LED（緑色）が点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
点灯に変わったら、空調機構成確認は完了です。
5. 遠隔監視アダプタの電源スイッチを「OFF」にし、全LED消灯確認後に電源スイッチを再度「ON」します。
 - 遠隔監視アダプタに初期設定で設定した内容が反映され、制御を開始します。

3. 外部機器を接続する場合の初期設定

- 3-1. 外部機器として使用できる機器・・・18
- 3-2. 外部機器本体の設定・・・・・・・・19
- 3-3. 遠隔監視アダプタ初期設定・・・・20

パルス出力機能付き電力積算計、パルス出力機能付きガス流量計、遠隔監視保守管理会社指定の計測器を用いて高度化制御する場合の初期設定方法です。

3-1. 外部機器として使用できる機器

■本遠隔監視アダプタに接続できる外部機器は、パルス出力機能付き電力積算計、パルス出力機能付きガス流量計、および以下の遠隔監視保守管理会社指定の計測器です。
詳細は、遠隔監視保守管理会社に確認してください。

■遠隔監視保守管理会社指定の計測器

種別	メーカー	製品名／型式	入力手段	計測用途
入力	パナソニックデバイス SUNX株式会社	エコパワーメータ (基本ユニット) AKW2010GB	パルス入力	電力、ガス
			電流センサ(CT) 入力	電力
		エコパワーメータ (増設ユニット) AKW2152G	パルス入力	電力、ガス
	三菱電機株式会社	エネルギー計測ユニット EMU4-HD1A-MB	パルス入力	電力、ガス
			電流センサ(CT) 入力(※1)	電力
	ハカルプラス株式会社	電力量変換器パルス入力 タイプ TWPP	パルス入力	電力、ガス
		電力マルチ計測タイプ TWPM	電流センサ(CT) 入力(※1)	電力
	渡辺電機工業株式会社	デジタル入力モジュール WMB-D116	パルス入力	電力、ガス
出力	パナソニックデバイス SUNX株式会社	リモートI/Oユニット UENU2D4R12	ー	リレー出力

※1. 2024年10月以降販売となる遠隔監視アダプタから使用可能となります。

3-2. 外部機器本体の設定

外部機器の遠隔監視アダプタとの通信設定は、以下の通りに実施してください。

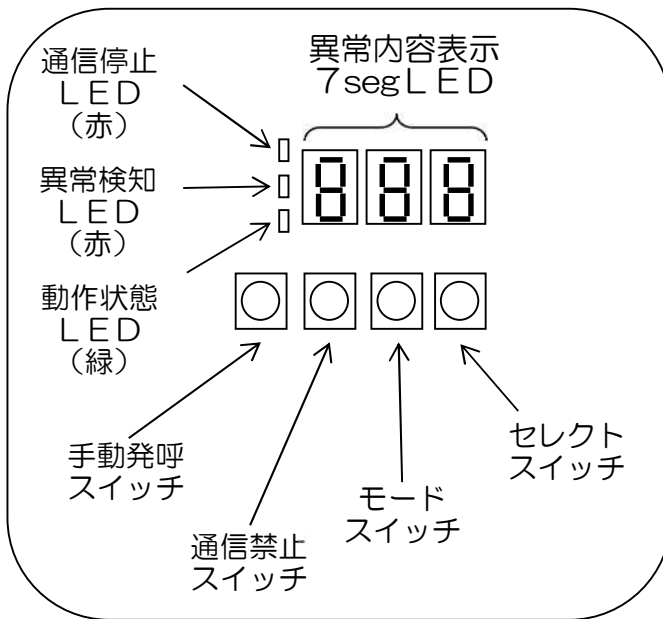
項目	設定値
電氣的仕様	RS485
通信プロトコル	MODBUS (RTU)
通信制御方式	半二重
同期方式	調歩同期方式
通信速度	9600bps
データ構成	スタートビット : 1ビット データ長 : 8ビット パリティ : 偶数パリティ ストップビット : 1ビット
エラー検出	CRC-16方式

3-3. 遠隔監視アダプタ初期設定

遠隔監視アダプタの初期設定は、遠隔監視初期設定ソフト（Ghpctrl.exe）で行います。
設定方法の詳細は、遠隔監視保守管理会社の指示に従ってください。

4. 遠隔監視アダプタの表示について

＜遠隔監視アダプタの表示および操作部＞



＜動作LEDと異常LEDの表示内容＞

LEDの状態		本機の状態
動作(緑)	異常(赤)	
消灯	消灯	電源OFF
点灯	消灯	正常稼働中
点滅1※	消灯	空調機構成確認中
点滅2※	—	監視センターと通信中
点滅3※	—	遠隔ソフト更新処理中
点滅4※	消灯	本機の初期化中
—	点滅1※	空調機の異常/予知検知
—	点滅2※	空調機の通信異常検知
点灯	点灯	設定内容に異常あり
消灯	点灯	ハード的な異常あり

※ 点滅1：1秒間隔
 点滅2：0.4秒間隔
 点滅3：0.5秒点灯、0.2秒消灯
 点滅4：2秒間隔

＜通信停止LEDの表示内容＞

LEDの状態	遠隔監視アダプタの状態
通信停止(赤)	
消灯	通信許可
点灯	通信禁止

＜操作方法＞

【通信許可 ⇄ 禁止切換】

通信禁止スイッチを3秒間押し続ける。

【空調機構成確認】

通信禁止状態で、手動発呼スイッチを3秒間押し続ける。

【手動発呼】

通信許可状態で、手動発呼スイッチを3秒間押し続ける。

＜異常LEDと7segの表示内容＞

LEDの状態		本機の状態
異常(赤)	7seg2桁	
点灯	01	通信端末との通信異常
	03~08	発呼先1の設定異常 03:端末IPアドレス 04:監視装置側ポート番号 05:センター側ポート番号 06:発信電話番号 07:着信電話番号 08:発呼先IPアドレス
	09~14	発呼先2の設定異常 09:端末IPアドレス 10:監視装置側ポート番号 11:センター側ポート番号 12:発信電話番号 13:着信電話番号 14:発呼先IPアドレス
	15~17	空調機固有情報設定異常 15:型式コード 16:メーカーコード 17:機種
	18	日時の設定異常
	24	バックアップ無効
	30	空調機構成確認未完了
	31	遠隔ソフト更新失敗
	00~47	表示系統と通信失敗
	0.1.~9.9.	表示局番の機器と通信失敗
点滅1※	00~47	表示系統で異常/予知発生

5. 故障かなとおもったときは

現象	確認内容
チェックモードへ移行できない	<p>以下の場合にはチェックモードへ移行できません。 室外ユニットの運転状態を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 室外ユニットの電源投入後、約20秒の間 ・ メンテチェッカーまたは遠隔監視アダプタを接続している場合 ・ 室内ユニットリモコンがON状態の場合 ・ 室外ユニットまたは室内ユニットが運転している場合 ・ 補機類（熱交ファンまたはウォーターポンプ）が運転している場合
遠隔監視または遠隔制御ができない	<p>以下の設定状態になっていないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 室内機 No.が重複している ・ 室外ユニットまたは室内ユニットの接続台数が最大接続可能台数を越えている

6. サービス機能について

本遠隔監視アダプタには、サービス用のボードメンテ機能を搭載しています。
操作方法および操作可能な項目は以下の通りです。

コード No.	機 能	メンテモード		説 明
		表示	変更	
0	空調機構成確認	○		空調機構成確認を開始します。 セレクトスイッチの長押しで処理を開始します。
1	電波強度確認	○		電波強度を0～4（5段階）で表示します。 セレクトスイッチの長押しで電波強度を再取得します。取得できない場合は、no 表示をすることがあります。
2	MIMO設定 （※2）	○	○	MIMO設定を表示します。 ・on：MIMO設定中 ・off：MIMO設定なし ・―：未取得 セレクトスイッチの長押し後、設定を変更します。
3	自動時刻補正 設定	○	○	自動時刻補正設定を表示します。 ・on：有効（※1） ・off：無効 セレクトスイッチの長押し後、設定を変更します。
4	異常系統の 室外ユニット 表示	○		異常が発生している室外ユニットを表示します。 異常が発生している室外ユニットが複数ある場合、 セレクトスイッチを短く押すことで、異常が発生している室外ユニットを順に切替えます。
5	通信異常系統の 室外ユニット 表示	○		通信異常が発生している室外ユニット系統を表示します。 通信異常が発生している室外ユニットが複数ある場合、 セレクトスイッチを短く押すことで、通信異常が発生している室外ユニットを順に切替えます。
6	ソフト バージョン表示	○		遠隔監視アダプタのソフトバージョンを表示します。
F	設定の初期化	○		遠隔監視アダプタの設定状態を工場出荷状態にもどします。 セレクトスイッチの長押しで初期化を開始します。 開始後は戻せません。十分注意して操作してください。

※1. 工場出荷時の設定です。

※2. MIMO設定の初期設定は、遠隔監視保守管理会社により異なります。

「―」の未取得表示は、遠隔監視アダプタの電源投入後5分以内、または通信端末の情報が正しく受信できない場合に表示します。この場合、設定の変更はできません。

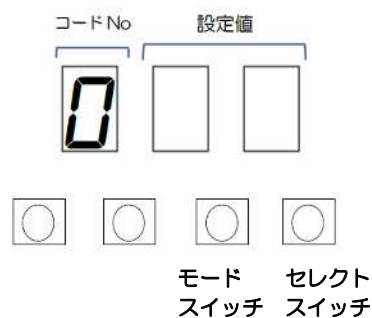
■モードについて

ボードメンテ機能には、3つのモードがあります。

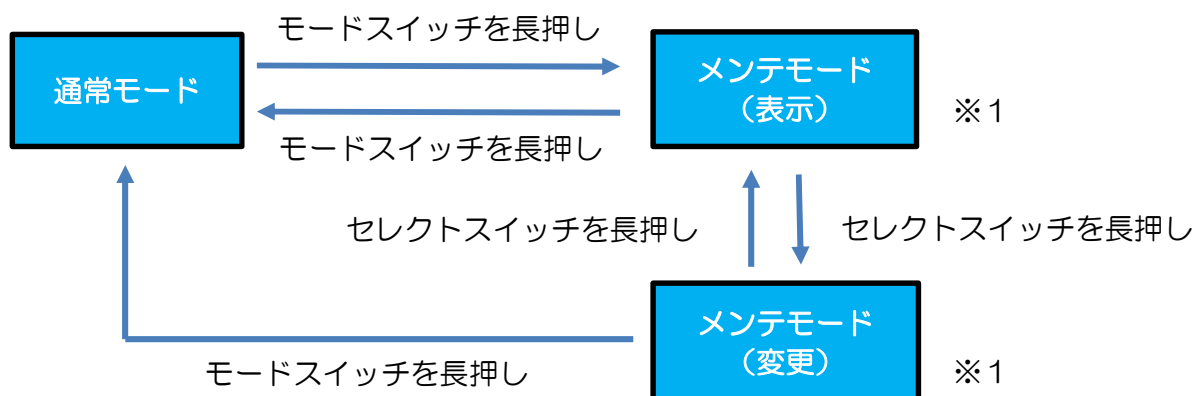
- ・通常モード : ボードメンテ機能を使用していないモードです。
- ・メンテモード（表示） : 設定値などを表示するモードです。
- ・メンテモード（変更） : 設定値などを変更するモードです。

■コードNo. について

7segLEDの左側1桁がコードNo. です。
7segLEDの右側2桁で設定値を表示します。



■モードの変更方法について



※1. メンテモード（表示または変更）で10分間スイッチ操作がない場合は、通常モードへ自動的に変わります。

■操作方法

- 本機能の操作は、動作状態LED（緑）が、点灯している状態で実施してください。点滅、消灯時には動作しないことがあります。
- 通常モードからメンテモード（表示）への変更は、モードスイッチを長く押すことで実施します。
- メンテモード（表示）でのコードNo. の変更は、モードスイッチを短く押すことで実施します。
- メンテモード（変更）は、メンテモード（表示）で実施したいコードNo. に変更した後、セレクトスイッチを長く押すことで実施します。
- メンテモード（変更）での設定変更は、セレクトスイッチを短く押すことで実施します。

（例）MIMO設定の確認と、MIMO設定を変更する場合

- 通常モードで、モードスイッチを長く押します。
⇒メンテモード（表示）へ移行します。
- モードスイッチを短く押して、コードNo. をMIMO設定の「2」に変更します。
⇒7segLEDの設定値表示が、現在のMIMO設定です。
（on：有効、oF：無効、—：未取得 ※2）
※2. 遠隔監視アダプタの電源投入後5分以内、または、通信端末の情報が正しく受信できない場合に表示します。
この場合、設定の変更はできません。

- 設定変更が不要な場合は、モードスイッチを長く押します。
⇒通常モードに戻ります。確認完了です。
- 設定変更を実施する場合は、セレクトスイッチを長く押します。
⇒メンテモード（変更）へ移行します。
- セレクトスイッチを短く押すことで、設定の変更ができます。
⇒設定したい値に変更します。
- セレクトスイッチを長く押しします。
⇒メンテモード（表示）へ移行し、設定変更が記憶されます。
- モードスイッチを長く押します。
⇒通常モードに戻ります。設定完了です。
- 設定変更が正しく完了したことを、通常モードに戻してから5分以上経過後、再度、メンテモード（表示）にて確認してください。

MEMO

MEMO

MEMO

三菱重工冷熱株式会社

ご不明な点は当社へご確認ください。
サービスフロントセンター

サービスフロントセンター

【修理受付、部品関連】

平日 AM9:00～PM6:00、土日祝日 AM9:00～PM5:00

【技術相談】

平日 AM9:00～PM6:00、土曜 AM9:00～PM5:00



0120-975-365

電話番号のおかけ間違いにご注意下さい

